

部課名		町田市民病院事務部総務課											
課の使命		職員が働きやすく魅力ある環境を整備・充実させることで、地域の医療を支える拠点病院として、市民に安全で質の高い心のこもった医療を提供します。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	経営 改革 プラン	医師の働き方 改革の推進	医師の働き方改革検討プロジェクトチーム、及び医療職の負担軽減委員会において、医師の負担軽減に資するタスクシェア・シフトを検討、推進します。	特例水準対象医師数 ※特例水準対象医師 医療機関勤務環境評価 センターの審査を基に、 東京都から認定を受けた 医師です。認定を受けた 医師は年1,860時間まで 時間外労働が認められ ます。	0人								
2	全庁で 取り 組む 施策	「障がい者への差別を解消し共生社会の実現」	障がい者雇用に向けて、院内業務の棚卸を行い、業務の洗い出しと作業マニュアルの作成を行います。	①業務の洗い出し ②作業マニュアルの作成	①完了 ②完了								
3	個別 計画	働きやすい職場環境の創出 (ハラスメント対策)	①セクシャルハラスメントに対する意識向上のため、ストレスチェックの結果に基づく管理職への説明会を行います。 ②パワーハラスメントに対する意識向上のため、ストレスチェックの結果に基づく管理職への説明会を行うほか、職員向けの研修を開催します。	①②ストレスチェック(ハラスメント項目)による不 快行為がない割合	①セクハラ :95% ②パワハラ :84%								
4	事務 事業 見直し	デジタル技術を活用した業務効率化の推進	従来、紙申請をしていた事務についてGrafter(インターネット申請フォーム)を活用した手続への切り替えを行います。	新規に電子化した業務 件数	1件								
5	人材 育成	「改革・改善志向」	業務の棚卸と見直しを行いつつ、未整備のマニュアル(看護職員等処遇改善評価料作成マニュアル・ベースアップ評価料作成マニュアル・CWS医師当直表作成マニュアル)を作成します。	マニュアルの整備数	3件								

部課名		町田市民病院事務部施設用度課											
課の使命		・患者が安心して診察を受けられるように、施設の快適性や利便性を向上させます。 ・医療機器、薬品、診療材料の調達等について、業者間競争を促進し、経費削減に努めます。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	全庁で 取り 組む 施策	「ゼロカーボン シティまちだ」	院内LED化に向けて、ESCO事業契約を実施し、院内照明器具のLED化を行います。	LED化率	90%								
2	事務 事業 見直し	委託契約(長期継続契約)の仕様の見直し	次期契約に向けて、経営コンサルタントの助言を受けながら、仕様書の見直しを行います。	仕様書の見直し案の検討	検討・完了								
3	個別 計画	材料費の削減	①診療材料等検討委員会での提案による診療材料の共同購入及び安価な商品への切替の推進を行います。 ②薬品の調達にあたり、薬剤科と連携しながらベンチマークを活用した価格交渉を行います。	①診療材料費の削減効果額 ②薬品の値引率	①前年度比1%増 ②ベンチマーク全国平均＋0.5%								
4	個別 計画	情報システムの更新および導入	次期病院情報システムの仕様書作成を行います。	仕様書作成	完了								
5	個別 計画	高額医療機器等の更新	①安定した医療提供体制を確保するため、耐用年数を経過し修理不能な医療機器を高額医療機器更新計画等に基づき、2026年度は以下の機器の更新を予定しています。 ・人工心肺装置 ②故障頻度や保守対応の状況を照らし合わせ、更新計画の見直しを行います。	①更新件数 ②計画の見直し	①1件 ②完了								
6	人材 育成	「チャレンジ志向」	外部講習会、研修、セミナー等への参加により、職員の能力向上を図り、自ら成長する職員を育成します。	外部講習会、研修、セミナー等への参加回数	18回以上								

部課名		町田市民病院事務部経営企画室											
課の使命		・経営計画の浸透と達成意識を育成します。 ・病院経営の最終意思決定機関である経営会議を活性化します。 ・適正に予算の執行管理をします。 ・経営状況の発信を中心とした情報を提供し、双方向の意識統一を進めます。 ・職員一人ひとりが病院経営上の課題に対して、改善提案を行います。 ・職員の満足度調査を実施し、職員満足度の向上を行うことで働きやすい職場環境を整えます。											
		実行計画(年度目標)											
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
1	経営 改革 プラン	財政基盤の安定	第4次中期経営計画を基本とした、以下の取組により収益の確保及び財政基盤の安定を図ります。 (財政計画の中で新型コロナウイルス感染症の影響を見込んでおりません)	経常収支比率	100.3%								
2	個別 計画	町田市民病院 中期経営計画 の進捗管理	2026年度は第4次中期経営計画の最終年度となります。 目標達成に向け、各部門の取り組みの支援や進捗管理をしていきます。	達成割合	100%								
3	個別 計画	町田市民病院 中期経営計画 の策定	2027年度から始まる第5次中期経営計画を策定します。 策定にあたっては、現計画の振り返りなどから抽出された経営課題に対して、改善策を検討し計画に反映します。	計画の策定	策定								
4	個別 計画	急性期医療の 機能向上	HCU(高度治療室)12床及びICU(集中治療室)6床の安定稼働により、一般病棟の負担軽減や救急からの円滑な入院を推進することで市民の皆様や地域に必要とされ、信頼される救急医療の更なる充実を図っていきます。 また、2025年12月に東京都から医師会を通じて貸与を受けた病院救急車について、試行及び課題の整理を行った上で、運用を開始します。	①HCU・ICU病床利用率 ②病院救急車の運用	①85% ②開始								

順位	計画 類型	年度目標設定				中間確認			年度末確認				
		取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
5	個別 計画	職員満足度調査に基づく、満足度向上の取組	職員満足度の向上を図るため、職員満足度調査を実施します。実施結果を分析し、職員満足度向上のための取組項目を抽出します。	職員満足度	45%								
6	個別 計画	経営状況の見える化	予定入院の状況を踏まえたベッドの利用状況、全職員に向けた財務状況と計画進捗について、ベッドの見える化システムなどを活用することで、医療職と協力し、病院全体に周知することで改善策を提案します。 また、ベッドの利用状況については、全職員が必要に際して適時共有可能となることで、業務の効率化に寄与します。	①ベッドの利用状況の見える化 ②財務状況の見える化の実施回数 ③計画進捗の見える化の実施回数	①運用拡大 ②2回 ③3回								
7	事務 事業 見直し	財源の確保	事業者により新規に設置するモニターで広告を放映し、広告入を獲得します。	新規設置モニターによる 広告収入	3,613,500円								
8	-	市民・患者への健康増進等に関する情報提供	市民公開講座を新型コロナウイルス感染症拡大前と同程度の回数実施し、市民のニーズに合った健康情報等を発信してまいります。	①市民公開講座の実施回数 ②市民公開講座参加者の満足度	①4回 ②80%								
9	人材 育成	「チームワーク志向」	課内及び院内で互いに褒め合い高め合う文化をつくるため、他の職員のよいところを見つけてカードに記載し本人に送る企画を実施し、院内で受け取ったカードの多かった部門に対して表彰を行います。	「いいね・ありがとうカード」企画	実施・表彰								
10	全庁で 取り組む 施策	「シティプロモーション」	ホームページや発行物などの質の向上を図り、より効果的な情報発信を行うために、広報に関する課内研修を実施します。	広報に関する課内研修の実施回数	年2回								

部課名		町田市民病院事務部医事課											
課の使命		・適正な診療報酬請求を行うとともに、市民病院の持つ診療機能に見合った施設基準や加算等の取得を進め、医療収益の増収を図ります。 ・ICTを活用し医療の質・安全性・信頼性の向上、業務の負担軽減・効率化、患者中心の医療サービスの向上を目指します。 ・急性期病院、二次医療機関、紹介受診重点医療機関としての機能を発揮するため、地域医療支援センターと連携し、地域の医療機関と機能分担を行うことで、質の高い医療サービスを安定的に提供します。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 計画	医療収益の確保	・査定情報の分析業務の効率化を図ることで、より効果的な査定対策体制を構築し、査定削減に取り組みます。 ・督促強化や外部委託を行い、過年度分未収金残高を削減します。	①レセプト査定率 ②過年度分未収金残高	①0.20% ②3,000千円								
2	個別 計画	機能分化と医療連携の推進	・患者や地域医療機関に紹介受診について周知を行います。また、地域医療機関と情報交換を行います。 ・連携強化に向け、地域医療機関との連携交流会を開催します。	①紹介率 ②逆紹介率 ③地域医療機関との連携交流会の開催回数	①85.0% ②69.0% ③2回								
3	事務 事業 見直し	ICTの活用	・電子処方せんの導入について検討を行います。 ・マイナ保険証利用率向上に取り組みます。	①電子処方せんの導入 ②マイナ保険証の利用率	①運用開始 ②50%								
4	人材 育成	「チャレンジ志向」／「チームワーク志向」	・外部研修参加者による課内への報告会や情報共有を実施し、業務スキル向上を目指します。 ・会計年度職員への学習会を実施し、業務効率化と課内連携強化を図ります。	①外部研修への参加と職員へのフィードバック回数 ②会計年度職員向け学習会開催回数	①5回 ②4回								
5	全庁で 取り組む 施策	「子どもにやさしいまちの実現」	虐待対応に関する学習会を実施し、対応スキルの向上を目指します。	学習会開催回数	1回								